

2012年度の県のウチナンチュ子弟留学生事業で留学を修了した県系留学生9人=12日、那覇市のサザンプラザ海邦



読んで
広がる
NIE

2012年度の県のウチナンチュ子弟留学生受け入れ事業で来県した留学生9

母国との懸け橋に期待

人の修了式が12日、那覇市のサザンプラザ海邦で開かれた。留学生は約1年間沖縄で学んだことや経験を報告し、組踊や三線も披露した。留学生のほか沖縄での親戚らも多く参加し、会場はにぎわった。上原良幸副知事は「今後母国に帰った後、国の中心的な役割になる

ウチナンチュ子弟9人修了式 那覇

のを期待し、沖縄との懸け橋として活躍してほしい」と激励した。三線製作のため、来県したアルゼンチンの奥間オマールイグナシオさんは「沖縄で学んだことを自分の国に持って帰って広め、今後ウチナンチュネットワークの拡大にも役に立てたい」と話した。